

## 原子力学会誌ニュース記事の原稿案

## 題名：廃炉基盤研究プラットフォームの発足

日本原子力研究開発機構廃炉国際共同研究センター（CLADS）と文部科学省「廃止措置研究・人材育成等強化プログラム」採択者等は、福島第一原子力発電所の廃炉に関わる基礎基盤研究分野での幅広い連携を進めるため、「廃炉基盤研究プラットフォーム」（事務局：CLADS）を設置しました。

同プラットフォームの活動は原子力損害賠償・廃炉等支援機構が主催する廃炉研究開発連携会議のもとに位置づけられ、今後、「廃炉のための研究基盤の拡大」、「現場情報、ニーズの共有によるタイムリーな成果の展開」、「人材の育成」、「JAEA が整備する国際共同研究棟の活用」等の活動を進めることとなっています。

同プラットフォームの第1回運営会議を12月15日に開催し、活動方針等を決定しました。

## 廃炉基盤研究プラットフォームの位置付け

